

テーマ：付加価値について

今回の総会に参加して、室内換気調査・電力消費量調査の報告をさせて頂きました。約300人の前では緊張しました。（変な汗が・・・）

いろいろとこの総会に向けてデータ処理をされていて思ったことが『付加価値』でした。室内換気調査の報告では住宅竣工後の換気状態を、電力調査ではQ_{pex}との結果比較することで暖房負荷の性能証明ができるかもしれません。今後物件をもっと多く調査する必要がありますが、これは新住協の武器になるのではと思いました。

将来この物件を中古販売するときにも、新築時との比較を行うことで建物の価値・価格に繋がる数値にできるのでは？、また今後次の省エネ・CO₂削減の住宅対策が出たときに実測値で結果まで提出できるのは非常に有利な材料になるはずです。

弊社としても使いやすく、お役に立てる計測機器を開発・紹介していかなければ・・・と思っております。

付加価値についてですが、このごろ私は数値を出すことで何をアピールできるのかを考えるようになりました。お客様より「数値の見える住宅を・・・」と問い合わせ内容が多くなってきています。やはり省エネナビや太陽パネルの発電量が見えることで多くなった問い合わせと思いますが、他の何かを数値化してアピールしたいと皆様お考えのようです。気密・風量・電力・CO₂・温度・湿度・結露・・・皆さんは何を見たいですか？

今回ご紹介した測定器



エアアドバイス



KNS-WP-WL



KNS-WP 100/200V切替